

# 「いのち・こころ・からだの学習」

命は1つ 守るのは自分

学年	題材	ねらい(目標)	主な指導内容	授業の様子	振り返り
1年	男の子・女の子	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女の体の違いを知る。</li> <li>いのちにつながる体の場所を理解し、自他の体を大切にすること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体のつくりや働き</li> <li>男女の外性器の違いと働き</li> <li>プライベートゾーン(性被害の防止)</li> <li>自他のからだを大切にすること。</li> </ul>		男の子にも女の子にも違いがある「プライベートゾーン」があるなんてしらなかったし、じぶんのからだもともだちのからだもだいじにすることがわかった。
2年	わたしのたんじょう	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分は、両親の愛情が結ばれて生まれてきたことを知り、自分のいのちを大切にしようとする。</li> <li>精子と卵子が結びついて赤ちゃんができることを知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の命は両親とつながっている</li> <li>赤ちゃんのはじまり愛情があつて精子と卵子が一緒になる</li> <li>赤ちゃんの育つ様子</li> <li>自分が生まれた時の様子</li> </ul>		いつもありがとう。今日ママとパパがどれだけ大変だったかわかりました。今までやさしくしんせつに育ててくれてありがとう。これからは、自分もみんなも大切にしたいです。
3年	いのちのはじまりと赤ちゃんのたんじょう	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のいのちのはじまりに興味を持ち、体のつくりや働きとあわせながら生命誕生までのしくみを科学的に理解する。</li> <li>胎児の生命力を知ること、いのちの大切さを感じることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のいのちはどのようにして始まったのか(男女のからだの中の働き)</li> <li>お父さん、お母さんの体の中で作られている赤ちゃんのものはどうやって出会い結ばれるのか(性交の意味)</li> </ul>		せい子がらん子にとうたつするかくりつが、3億分の1なのに、生まれてこられたことがすごいと思いました。せい子がらん子に入ってから赤ちゃんもお母さんも大変なことがわかりました。これからは、自分もみんなも大切にしたいです。
4年	自分ってどんな子？気になるな <b>2月実施</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のよいところを発見し、自分に自信を持つ。</li> <li>友達の気持ちを考えながら、よいところを探して相手に伝えることの大切さを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自他の良いところ探し(エンカウンターの実施)</li> <li>今までの自分をふり返る。</li> <li>今の自分の気持ちを伝える。(スピーチ)</li> </ul>		5年生児童 今まで校長先生が「いのち」というキーワードをよく使っていて、「いのち」の意味はある程度知っていたけれど、「いのち=時間」ということはあまり気にしていなくて、今回学習して、いのちは一人一人の大切な時間なんだと感じました。
5年	いのちをみつめる	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分のいのちは親から引き継がれた大切ないのちだということを実感させる。</li> <li>いのちを「自分が持っている時間」という考えをもとにこれからの生き方について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>阪神淡路大震災を体験した作文</li> <li>親の気持ち、自分の気持ちについて考えさせる。</li> <li>日野原重明著書「10才のきみへ」をもとにこれまでの生活をふり返らせる。</li> </ul>		5年生保護者 お母さんはお母さんになって子ども達のために使っている時間が自分にとってとても大切な時間になっています。だからのために使う時間も自分たちのために使う時間もムダな時間はないと思います。だからこそ、「今」を大事に時間を使ってください。
6年	大人に向かって	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人が自分自身の心と体の成長を見つめる。</li> <li>命の始まりや受け継がれてきた命の大切さを実感し、自尊心を高められるようにする。</li> <li>将来に向けてよりよく生きるために何が大切かを考えさせ自他を大切にしながら健全な意志決定と行動ができるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思春期講座</li> <li>将来を予想させる。</li> <li>12才の今の心と体を見つめさせる。</li> <li>よりよい人間関係(同性・異性)</li> </ul>		1番心に残った話が自分がどう思っているか相手に伝えることが大切ということでした。簡単そうに見えて、できないときもあると思うのでこれからはしっかりと伝えたいです。宝くじの1等賞が100万回当たるより今自分が生まれたことが確率が低いことがわかり、「命」を大事に思えました。

## 英語科(教科) 5・6年生 英語活動 3・4年生 ALT クリスティーナ・田中

小学校の英語学習は、3・4年生は週に1回の学習です。5・6年生は今年度から教科化となり、教科書を使って週1回の授業に加え毎日10分の帯活動を行って、計2時間の学習を行っています。3・4年生の学習は、英語で自分のことを話すこと、5年生は地域と日本の文化について、6年生は世界や食物連鎖等についてそれぞれ、英語で発表ができるように学習を進めています。5・6年生は、文字を覚え、スピーチ原稿を書いたり、教科書を読んだりして、中学校の英語学習につなげています。学習の目標を明確にして、一定の流れで繰り返して行っています。①歌・チャンツ(楽しい雰囲気づくり)②主要な単語や表現を導入③ゲームやインタビュー活動へ。これらの活動を通して、一小つが英語に親しめるようにしています。皆、英語が好きで活発に発表します。発表するとシールをもらえます。これからの社会で「英語」を活用する場面がたくさんあります。コミュニケーション能力の素地を育てながら、臆さず話し、堂々と発表できる力を付けさせていきたいと考えています。

